

(6) 利用促進策等の実施状況

【実施事業】

実施年月日	事業概要	参加人数等
2021. 5. 5	「演劇ワークショップ」 鳥取県西部の高校演劇部を対象に将来の文化活動者の育成を図ることを目的とし、多目的ホール・小ホール・国際会議室にて開催。座学で基礎を学んだ後、照明・音響機器の操作から大道具の組み立てまでを体験しながら、演劇公演に必要な舞台技術を学ぶ機会を提供した。	生徒 48 人 顧問 9 人 合計 57 人
2021. 8. 1 新型コロナウイルス 感染拡大の為開催中 止	「0歳からのえがおのうたひろば」(ビッグシップコンサート①) 普段コンサートを鑑賞する機会の少ない親子を対象としたアットホームなコンサート。キッズコーナーを併設し親子で楽しめる空間を演出し開催予定であったが新型コロナウイルス感染拡大の為開催を中止した。	開催中止
2021. 8. 3～8	「子ども未来創造アート展 for SDGs」(アート交流ひろば) 公募により応募のあった鳥取県西部地区の小学生以下の子供たち約 280 名による 13 種類の SDGs に関する作品展示とワークショップを通じて楽しく学ぶことができるイベントとして開催した。ワークショップはディスタンスの確保や定員設定、会場分割するなど感染防止対策を徹底した。	881 人
2021. 8. 9 新型コロナウイルス 感染拡大の為開催中 止	「ビッグシップナイト探検ツアー2021」 普段立ち入ることのできないバックヤード(舞台機構及び音響照明等)の見学及び操作体験を通してコンベンションセンターを身近に感じてもらい、更なるファンの拡大を図るもの。子供を対象として初の夜間開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の為開催を中止した。	開催中止
2021. 11. 30	「ビッグシップヒカリノ音楽会～音と光の饗宴～冬の夜を彩るピアノとヴァイオリンのデュオコンサート」 ビッグシップイルミネーション「光のナイトセーリング」ブレ点灯に合わせて、感染防止対策(定員 50%、距離確保、検温実施、マスク着用、接触確認アプリ等推奨、開演時間短縮等)を徹底し、多目的ホールホワイエにて開催した。	88 人

- 2 -

2021. 12. 5	「SUN-IN ハンドメイドフェスタ 2021」(ビッグシップ航海デー) 地域で活動するクリエイターや団体の交流の場として多目的ホールを開放して開催。当館を中心に実行委員会(よなごアートマーケット、山陰スマイルヒーローズ、鳥取県飲食生活衛生同業組合米子支部)を組織し企画運営を行った。昨年度に引き続き感染予防策(入場制限、距離確保、出展数制限、出展者山陰限定、検温実施、マスク着用、接触確認アプリ等推奨、開催時間短縮等)を徹底して開催した。	3, 168 人
2021. 12. 1～ 2022. 1. 31	「光のナイトセーリング」(ビッグシップウィンターイルミネーション) 鳥取県電業協会、レストランル・ポルト等との連携協力により敷地内樹木にイルミネーションを設置するとともに、外観照明をライトアップ演出し隣接する米子市文化ホール及び米子彫刻ロードと一体となった地域の賑わいを創出した。また SNS キャンペーンも実施し、センター周辺地域の魅力発信と公式 SNS の普及促進も併せて推進した。	SNS キャンペーン 応募 129 件
2022. 2 (発送) 2022. 3. 4 (〆切)	主催者アンケート 新型コロナウイルス感染予防の為、例年開催している利用者懇談会に代わり、アンケート形式により意見・要望を聴取。サービスに反映するとともに課題を検討した。	発送 31 団体 意見・要望 14 件